H　医事会計システムは、出来高及び包括評価に対応した電子レセプト生成及び病院管理会計に必要となるオーダ情報の全ての項目を取り込んで蓄積し、再利用のため、オープンな規格で出力可能で、オンライン請求に対応すること。また法改正時は、遅延なく対応することができる機能を有すること。診療関連の統合画面と同一画面で、同一日時で表示可能となる機能を有すること。

I　患者の受付、案内、診察順の表示、自動支払の機能を有すること。診療統計情報等を作成し公開する機能を有すること。患者・家族等への教育・診療情報提供機能、広報機能を備えること。病院スタッフとの意見交換ができる機能を有すること。

J　要求システムはくまもとメディカルネットワークと連携し、地域の医療機関、福祉施設との間で、セキュリティを保ちつつＳＳ－ＭＩＸ２、ＦＨＩＲ等の標準的な用語コードと標準的な情報交換手順により、医療文書や診療記録、画像情報、波形情報等の情報交換や逆紹介等の送付が行える機能を有すること。また、遠隔画像診断、遠隔カンファレンスの機能を有すること。マルチベンダーマルチプラットフォームに対応できる機能を有するオープンシステムであり、遠隔医療及び病診連携等の地域連携にも対応可能であること。

K　要求システムは、研修医や学生（医学科学生、保健学科学生、薬学科学生他）等が使用する際に、利用者としての登録が可能かつ診療録記載などの利用範囲や閲覧範囲等を限定する機能、指導医等が承認差し戻し等を行う機能を有し、更に学生、研修医、専門修練医、大学院生等が使用する際に、教育研究支援システムとして機能し、症例毎に必要情報の蓄積ができ、職種、職位に応じて情報の利用範囲を限定する機能、指導医等が承認、研修・研究指導する機能を提供もしくは前記の機能をもったサブシステムを包含すること。教育研究支援システムでは集積全情報が提供でき、利用者の要求に応じて匿名化して情報が取得利用できる機能を提供すること。

L　要求システムは国立大学病院管理会計システムに、保有する情報を送る機能を有し、データウェアハウス機能として病院稼動統計、症例管理や研究支援、がん登録支援、治験支援機能等を行う機能を有すること。また、バイオバンクをはじめとした今後導入が想定される様々な研究用システムと連携できる機能を有すること。

M　要求システムは、診療情報を用いた臨床研究及び業務改善を促進するため、オーダリングシステム、電子診療録記載システム、部門系システムの全てのデータをリアルタイムに蓄積する診療データレイク機能を有し、そこからデータ利活用の標準形式であるＳＤＭ（Semantic Data Model）によるデータウェアハウスに対してリアルタイムで匿名化した診療情報を連携する機能を提供すること。ＳＤＭによるデータウェアハウスはクラウドサービスとして提供し、専門職によるデータ分析やＡＩ開発を行う機能のほかに、一般利用者が簡便にデータの利活用が行えるＢＩ（Business Intelligence）機能を提供すること。

N　システムの各端末は、マルチウィンドウ、ＧＵＩ、マウス、ペンタブレット、デジタルペン、デジタルカメラ、音声等を採用し、操作性の統一を図り、快適な作業環境を提供すること。また、各端末の一元管理をセキュリティ確保しつつ実現するために統合的な機能を提供し、院内及び学内における所属部署の作業環境に応じたＶＤＩ方式及びＳＢＣ方式等シンクライアント機能を提供でき、これらシンクライアント機能をストレスなくスムーズに操作するための仮想サーバ機能を提供できること。また、ベッドサイドでの患者確認や電子化診療録の入力参照を行うために、無線ＬＡＮで接続可能なノートパソコン及び費用対効果の高く利便性のある携帯情報端末を利用できること。必要に応じて、端末の管理ができる仕組みを持ち、利用端末画面上では、シームレスな画面転送型シンクライアントを実現する機能を実現し、利用者の自己端末においても安全かつ情報漏洩なくセキュリティ確保でき、業務が利用者にとりストレスが少なく、負担なく迅速に行える機能を提供できること。シンクライアント機能を利用できる端末においては、アクセスに利用するネットワークごとに端末管理、ユーザ管理が出来る機能を提供すること。

O　要求システムは契約期間中サービスを停止することなく稼動すること。トラブルの発生頻度を限りなく少なくし、影響範囲を限定するために冗長性の高いシステムであり、常に迅速なレスポンスが確保できる性能を有すること。現在保有している情報を全て移行し、さらに契約期間中の全診療情報の保存ができるディスク容量を有すること。災害等の対策を含め、遠隔地でのバックアップも支援できる情報蓄積システムの二重化を図るとともに、仮想化技術を利用した自動階層化が可能な統合ストレージを実現すること。

P　要求システム全体の保守管理体制及び操作性教育体制を有し、これを行うこと。操作性教育にあたっては、チャットボット等の技術を用い、操作者が得たいと思う情報を即時性をもって提供できる機能を有すること。また、障害が発生した場合は直ちに復旧させることができる体制をとること。業務用ソフトウェアにおいては、最新のバージョンアップが利用可能となった際には、常にバージョンアップし利用できるシステムであること。本院の指示により、要求システム上で運用上必要となる技術情報等を提供すること。本院はこれに基づき現有病院情報管理システムに蓄積された診療情報等の必要となるデータ群及びマスタ等を提供するので、これらを要求システム上に応札業者において移行し利用可能とすること。診療データに関しては、見読性が保証される汎用データフォーマットでシステム外部に保存できる機能を有すること。今後、本院が要求システムからのデータ移行を必要とする場合には、本院に対し、そのために必要となる情報を提供すること。また、本院及び本院が認めた第三者がこれらを移行作業に利用することを認めること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和４年２月18日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒860―8556　熊本市中央区本荘１－１－１　熊本大学病院事務部経理課　鹿子生誠二　電話096―373―5938

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和４年１月11日から令和４年２月18日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和４年１月25日15時00分

⑵　開催場所　熊本大学病院管理棟３階第一会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14, 27

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Integrated Hospital Information System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The required system has the function to integrate three elements, such as clinical information system, the nursing information system and the accounting system, and to support medical services to tally and to manage all activities in the university hospital through the electronic health record system. The system has useful graphical interfaces that enable users to use a thin-client system and／or tablet-type devices.